

「学校教育目標」と「令和2年度重点目標」に向けて

つながることから自信へ 自信から挑戦へ！

～すべての教育活動を通し、生徒の自己有用感や自尊感情の醸成を図り、何事にも自信をもって主体的に取り組む生徒を育成する～

豊かな人間性

よりよい人とのつながり・人を大切にする心を育てる

健康・体力

基本的生活習慣の確立と心身の健康と安全保持に努める。

資質・能力の育成

何ができるようになるか

○学校教育の基本

- 「学びに向かう力」を育む
- 課題に向き合い、徹底的に対話することができる

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- 何事にも主体的に学ぼうとする姿勢
- 自分の考えを持ち、多様な考えに触れながら、課題解決の方法を身につける

子どもの実態

- 与えられた課題には取り組めるが、主体的な活動をする力は弱い
- 学習した内容と自らの生活の関連づけが弱い

子どもの発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子どもへの指導

- 生徒理解とその共有
共有したことに基づくチーム対応
- 子ども同士をつなぐしかけ
(班活動などの集団づくり)

めざす子どもの姿

- 何事にも自信をもって、主体的に取り組む生徒
- 学びを実生活にいかすことができる生徒

何を学ぶか

○教育課程の編成

- 学習することの楽しさと達成感
- 論理的思考力を育てる授業

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- 協同的な学びを通して、自らの課題を解決に導く
- 「話す」「聞く」「書く」「読む」の言語活動の充実
- 「比較」「分類」「分析」「推論」の思考・判断等の活動

実施するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ・授業改善、教員の意識改革
- ・人間関係力、人を大切にする心を育てる指導体制の充実
- ・学びの連続性を意識した保幼小中の接続

安心・安全を守る

- いじめ防止の取組み
- 安心して過ごせる居場所づくり・

開かれた学校作り

- 積極的な情報発信(学校だより・HP等の充実)
- 毎日が“オープンスクール”